

事務事業評価調査書 (平成 25 年度)

No.	37		作成日	平成25年9月25日		
総合計画	章	3	年度	平成 24 年度事業		
	項	2 美しいまちづくり		課等名及びグループ名 環境課 環境センター		
	節	2 環境に配慮した循環型社会への転換		記入者 職氏名 課長補佐兼所長 椎名 信一		

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

事務事業名		一般廃棄物処理事業	
事業概要	対象	町内の一般家庭及び事業所	
	目的	大子町全般の一般廃棄物の適正な収集及び処理	
	実施内容	可燃物、不燃物の収集と焼却処理及び中間処理	

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分	生活環境の整備		
	款	4	衛生費		事業名 (施策名)	廃棄物処理施設 ごみ処理施設		
	項	2	清掃費					
	目	2	塵芥処理費					
	事業名	一般廃棄物処理事業			根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

				事業期間		開始		終了	
				平成	年度	平成	年度		
年 度		事業費 (決算・予算)	財源内訳 (単位:千円)						
			国支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源	
平成 21	年度実績	85,056							85,056
平成 22	年度実績	70,120							70,120
平成 23	年度実績	71,100							71,100
平成 24	年度実績	98,124					26,811		71,313
平成 25	年度当初	131,260			8,200		17,221		105,839

特定財源 の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
24 年度分					ごみ処理手数料 等	

IV 執行状況

執行 状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

状況説明	根拠法令(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)に基づき、市町村の責務とされる一般廃棄物の収集及び処理を行っている。
------	--

V 問題点の概要

問題点	①循環型社会への転換のため、ごみの減量化推進、再資源化率(リサイクル率)を高める施策の具体化が求められている。②環境センターの建替工事を推進しているが、いかにして現在の施設設備の修繕経費を抑えながらも新施設完成時までもたせるのが重要な課題となっている。
-----	--

VI 成果指標

成果指標名	単位	24年度		25年度		26年度		27年度		対27年度 目標達成 率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
可燃ごみの年間収集量	t	4,579	4,121	-	3,894	-	3,779	-	3,730	81.5%
指標に表われない効果										

【事務事業の評価】

◎一次評価(担当課においての評価)

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的 妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に結びついているか？ ○対象・意図を見直す余地はあるか？ ○町が実施又は関与すべき目的であるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 妥当でない	一般廃棄物の収集及び処理は市町村の責務であり、大子町全域に係る適正な業務を行っている。
有効性	○成果向上の余地があるか？ ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか？ ○目標が達成されたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 有効でない	ごみ処理の業務は、有効性の有り無しを判断できる事務事業ではないと考える。
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは可能か？ ○コストを圧迫している、又は増大させている要因はあるか？ ○他の事務事業との統合は可能か？	<input type="checkbox"/> 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 効率的でない	近年は施設の修繕費用に多大な負担を行ってきたが、現在進めている新施設建替によって、これらの修繕費用が大幅に改善される。評価年度においては新施設完了前のため、明確な評価は行えない。
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていないか？ ○負担者(納税者)の理解は得られているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 公平である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 公平でない	大子町全域を対象に行っている事業である。事業所のごみ収集については、排出量等により算出される負担(ごみ処理手数料)を求めている。

II 総合評価

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【総合評価】※理由, 具体策及び今後の課題等を記入してください。 一般廃棄物の収集及び処理については, 市町村の責務を堅持し適正に業務を行っている。また, 耐用年数を大幅に超過した処理施設の建替工事を, 年次計画により進めている。</p>										
<p>【担当所属長意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新施設建設中の安全管理, 町民に対する(持込)安全確保に十分な配慮が必要となる。 ・新施設稼働までの間, 現施設維持に万全を期さなければならない。 ・新施設稼働に伴い, ごみ減量化(容器包装, 小型家電リサイクル等)について検討しなければならない。 										

◎二次評価(事務事業評価委員会による評価)

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【具体的内容】 新施設稼働時までに施設の管理運営及びゴミの減量化策等について検討する必要がある。</p>										
<p>【備考】</p>										